

各関係機関長 様

佐賀県農業技術防除センター所長

果樹カメムシ類（チャバネアオカメムシ）の越冬状況と防除の徹底について

本年の果樹カメムシ類（チャバネアオカメムシ）の越冬状況から、本年4月～8月上旬の発生量は平年及び前年より少ないと予想されます。ただし、園地によっては飛来し、被害を受ける場合もありますので、飛来状況に注意するとともに、下記を参考に防除を徹底してください。

記

1. 本年の果樹カメムシ類の越冬状況および発生予想

- 1) 本年1月～2月上旬に、県内22地点の常緑広葉樹林の林床から落葉を採集し、チャバネアオカメムシ成虫の越冬状況を調査した結果、平均越冬虫数は0.03頭/m²（平年0.36頭/m²、前年0.18頭/m²）、越冬地点率は9.1%（平年46.7%、前年31.8%）であり、越冬密度は平年及び前年より少なかった（表1）。
- 2) これまでの調査結果から、チャバネアオカメムシの成虫の平均越冬虫数（頭/m²）と予察灯による5月から8月10日までの誘殺虫数との間には、高い相関があることを認めている（図1参照）。
- 3) 以上のことから、本年の4月～8月上旬における果樹カメムシ類の発生量は、平年及び前年より少ないと予想される。

2. 防除対策

- 1) 越冬密度は地域によって異なるため、発生が少ない場合でも、園地によっては被害を受ける場合がある。そのため、こまめに園内の見回りを行い、確認した場合は早急に防除を行う。
- 2) 果樹カメムシ類は、樹高の高い樹木に一旦飛来し、その後果樹園に飛来する傾向があるので、防風樹等は必要以上に高くならないように剪定をする。
- 3) カメムシ類の発生量と果樹園への飛来予測時期については、農業技術防除センターが5月から発表する各種情報及びホームページ（<http://www.pref.saga.lg.jp/web/boujo>）を参考にする。

表1 各調査地点におけるチャバネアオカメムシ成虫の平均越冬虫数¹⁾及び越冬地点率の推移(平成18~28年).

No.	調査地域	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	平年
1	みやき町	-	0.3	0	0	3.0	0	0	0	0.3	0	0.3	0.40
2	吉野ヶ里町	1.7	0	1.0	1.0	0	0	0	0	0	0	0	0.37
3	神崎市	0	0	0.3	0.3	0	0.3	0.7	0	3.0	1.7	0	0.63
4	佐賀市	1.2	0	0.3	0.7	0.3	0	0	0	0	0	0.3	0.26
5	小城市	0.3	0.3	0.3	0.3	0	0	0	0	0	0.3	0	0.16
6	多久市1	0.3	0.2	0.8	0.3	0.7	0	0	0	0	0	0	0.23
7	多久市2	-	-	-	0	0	0	0	0	0.3	0	0	0.05
8	唐津市1	1.2	0	0	0	0	0.3	0	0	0.3	0	0	0.19
9	唐津市2	-	-	-	0.3	0	0	0	0	0	0	0	0.04
10	唐津市3	-	-	-	0.3	0	0	0	0	0	0	0	0.04
11	伊万里市1	2.2	0	0	0.3	0	0	0	0	0	0.3	0	0.28
12	伊万里市2	-	-	-	0.7	0.7	0	0.3	0	0.3	0	0	0.29
13	伊万里市3	-	-	-	1.3	0.7	0	1.0	0	1.0	0	0	0.57
14	武雄市1	3.3	0	0	0.3	0	0	1.3	0.3	0	0	0	0.52
15	武雄市2	-	-	-	0	0.3	0	0.3	0	0.7	0	0	0.19
16	鹿島市1	1.4	0	0	0.3	0.7	0	0.3	0	0	0.3	0	0.30
17	鹿島市2	-	-	-	0.3	0.7	0.3	0	0	0	0	0	0.19
18	鹿島市3	-	-	-	0.3	0.3	0	1.0	0.3	0	0.3	0	0.33
19	太良町1	1.5	0	0.1	0	0.7	0.3	0.7	0.3	0	0	0	0.36
20	太良町2	-	-	-	0.7	0.7	0.3	0.7	0.3	0.3	0	0	0.44
21	太良町3	-	-	-	0.7	2.3	0.7	1.0	0	0	0.7	0	0.77
22	太良町4	-	-	-	0	1.0	0	0.7	0	0	0.3	0	0.29
平均越冬虫数		1.31	0.07	0.26	0.37	0.55	0.10	0.36	0.06	0.29	0.18	0.03	0.36
越冬地点率(%)		90.0	27.3	54.5	72.7	59.1	27.3	50.0	18.2	36.4	31.8	9.1	46.7

¹⁾各地点1m²あたりの虫数

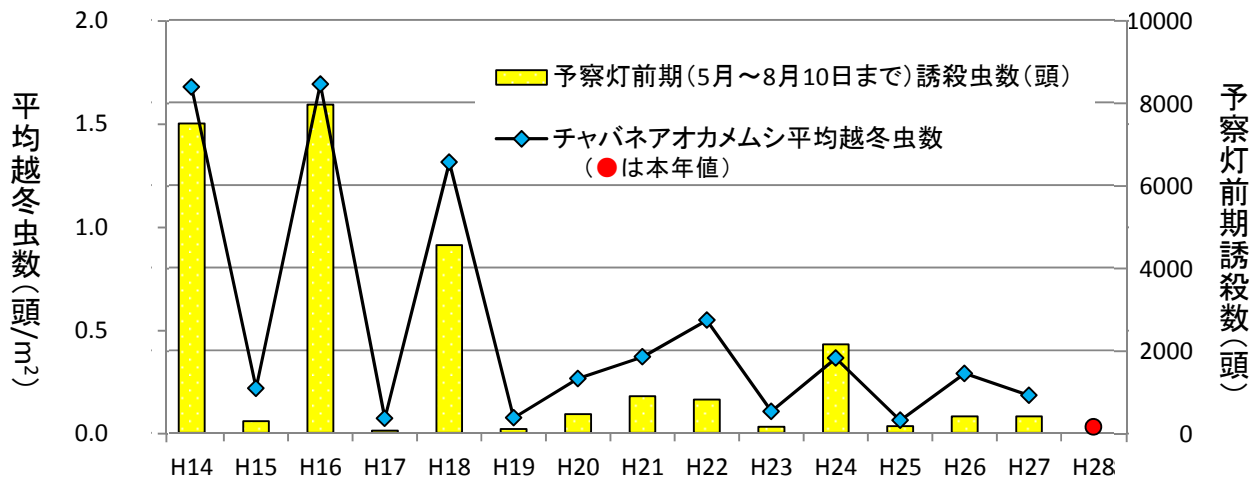


図1 チャバネアオカメムシ成虫の平均越冬虫数(頭/m²)及び予察灯前期誘殺虫数の年次推移.

注)これまでの調査結果より、チャバネアオカメムシの成虫の平均越冬虫数と5月~8月10日までの誘殺虫数との間には、高い相関があることを認めている。